



医療法人 溪仁会

# 手稲家庭医療クリニック



## 病院データ

住所	〒006-0812 札幌市手稲区前田2条10丁目1-10
URL	<a href="http://www.keijinkai.com/teine-karinpa/">http://www.keijinkai.com/teine-karinpa/</a>
連絡先(窓口)	経営管理課 坂田 011-685-3920 (代表) sakata-a@keijinkai.or.jp
病床数	0床 (手稲溪仁会病院に病床移管)
専門研修指導医数	6人
臨床研修指導医数	6人
外来患者数	108人/日 ※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	令和4年度末で病棟閉鎖
給与(月額)	50万円



## 専門研修プログラム

### 総合診療科

### 手稲家庭医療クリニック総合診療専門研修プログラム

札幌にある無床診療所で外来・在宅・終末期病棟(手稲溪仁会病院)での研修ができます。指導医は8名で、うち3名は米国で家庭医療研修を修了した指導医です。幅広い総合診療を学ぶことができ、特に緩和ケア・終末期や在宅医療には力を入れています。

(連携施設)

【病院】手稲溪仁会病院/澤山会手稲病院/札幌西門山病院/札幌溪仁会リハビリテーション病院/倶知安厚生病院/勤医協中央病院/砂川市立病院

【診療所】ていね耳鼻咽喉科クリニック

## 院長・プログラム責任者から

当プログラムは家庭医として確かな臨床力を身につけられるように、研修の場と教育体制を大切にしています。

ホームとなる都市型診療所は指導医から常時フィードバックを受けられる環境の下、4年間の継続外来を通して0歳から100歳まで、予防から終末期医療までを経験でき、診療そのものが家庭医としての学びに直結します。Women's Healthと緩和ケアが学べることも特徴です。8名の経験豊かな指導医が専攻医の成長を最大限サポートしていきます！



院長・プログラム責任者  
大塚 亮平

## 副院長から



副院長 加藤 利佳

当プログラムは、現在専攻医から指導医までの層が厚くなっており、専攻医は少し先の家庭医の姿と熟達した家庭医の姿を間近で見ることができ、指導医も含めてお互いに学び合う環境が整っています。

また多職種連携にも優れており、職種の垣根を超えたディスカッションも多くなされています。外来だけでなく訪問診療、病棟診療も行っているため、患者のニーズに応じたシームレスな診療をする中で、患者・家族の身体的・心理的变化を、多職種を交えて学ぶことができます。